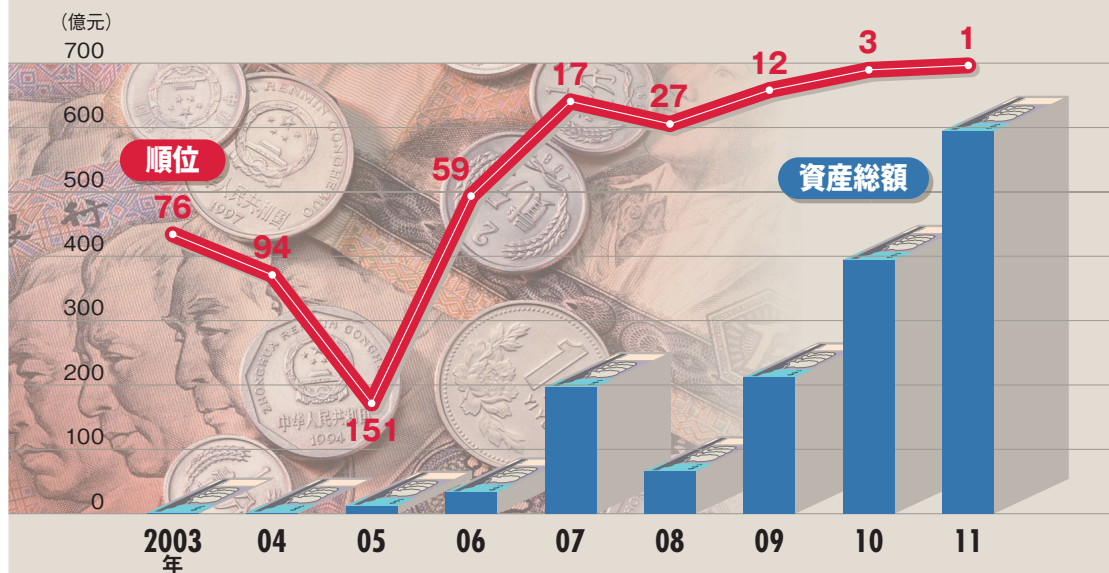


急速に資産をふくらませてきた

富豪・梁穩根氏の財産



*順位は暦年中国長者番付における順位
出所:「フォーブス」

FLINT HILL

大富豪が中国共産党高級幹部に 民間企業活性化へのシグナルか

中国共産党はついに大富豪を指導部に迎えることを決意しようだ。9月18日、湖南省の党関係者が資産総額595億元(約7140億円)で2011年の中国長者番付1位の三一重工会長、梁穩根氏への党中央組織部の人事考査が完了したとマスコミ関係者に明らかにした。

共産党中央組織部は副大臣クラス以上の高級幹部の人事考査が完了したので、その人事考査が完了したということは来秋の党大会で梁氏が中央委員会入りするとともに、副大臣クラス以上の党職務に就くことを示唆している。

官製資本主義の道を歩んできた中国共産党はこれまで資産家の政治的地位を引き上げてきた。しかし、その代表者に全国人民代表大会の代表や政治協商会議の委員などの名誉職を与えるにとどめた。もし、梁氏が共産党の高級幹部になるとすれば、画期的なことだ。最近、中国では、資産家階級を全滅させた毛沢東時代に戻るべきだとの主張が喧伝されている。それでも、共産党は大富豪を意思決定機関である中央委員会に迎えようとしている。なぜか。その最大の要因は民間企業の不振が中国の

日本総合研究所
理事
呉 軍華
Wu Junhua

安定を脅かす大きな問題になったからだと言断される。

かつて民間企業の拡大に支えられて成長した中国経済は大きく変動した。不動産価格急騰に象徴される中国経済のバブル化に加え、経済への政府の統制が強まるにつれて、国有企業の権益が急速に拡大した。この結果、破産する民間企業が続出する一方、余裕のある民間企業の多くも不動産投機や闇金融などに走った。

インフレ圧力が増大した昨年来、政府・国有企業主導の投資拡大による成長の限界が顕在化した。この下で、製造業回帰・民間企業活性化が課題として取り上げられた。民間企業活性化のためには、政府の国有企業偏重の差別的政策的抜本的是正が不可欠だが、政府と国有企業の既得権益が一体化している現状では容易ではない。そこで、共産党は製造業で巨大な富を築いた梁氏を高級幹部に登用し、民間企業の発展もサポートしているとのシグナルを発しようと考えているのではないかと推測される。ただし、国有企業の既得権益の構造を打破する改革を行わない限り、こうした対策の効果は期待できない。